

横浜市企業向け人権啓発セミナーを YouTube で配信します！

◆期間中、ご自由にご覧いただけます◆

発達障害が疑われる社員にどのように対応するか？ ～得意を鍛える会社を目指して～

大人の発達障害に注目が集まっています。ICT 技術導入などで業務が複雑化する中、仕事に高いスキルが必要となり、発達障害の傾向にあてはまる社員等への的確な対応が求められています。

それぞれの職場における対応方法や、社員一人ひとりの得意を鍛えることに注目する考え方についてお話します。

配信期間

令和4年2月15日(火)午前10時から令和4年3月11日(金)午後5時まで

講師

いとう ひろやす

伊藤 裕康 氏(神奈川産業保健総合支援センター 相談員)

<講師プロフィール>

産業医科大学卒業。30社以上の嘱託産業医の経験を経て、株式会社アルバックなどで企業の専属産業医として10年以上勤務。神奈川産業保健総合支援センターの相談員、産業医科大学産業精神保健学研究室の非常勤助教、日本産業ストレス学会評議員など務める。産業医科大学産業医学ディプロマ、日本産業衛生学会 産業衛生指導医。



講演内容

- ◆ 大事なことは発達障害かどうかではない
- ◆ 業務における支障を AKP で整理する [A=安全・K=勤怠・P=パフォーマンス]
- ◆ 何のための合理的配慮なのか
- ◆ なぜ、人はできないことに注目するのか

裏面あり

講演時間

約50分（約12分×4話完結）

視聴方法

① 横浜市市民局人権課のホームページから視聴

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kyodo-manabi/jinken/sesakusuishin/kigyouseminar2021.html>

② YouTube 横浜市公式チャンネル『CityOfYokohama』から直接視聴

<https://www.youtube.com/user/CityOfYokohama>

主催

関東経済産業局、横浜市市民局人権課

後援

神奈川労働局、神奈川県、（公財）横浜企業経営支援財団

協力

神奈川産業保健総合支援センター

お問い合わせ先
市民局人権課啓発等担当課長 井上 雄太 Tel 045-671-3561